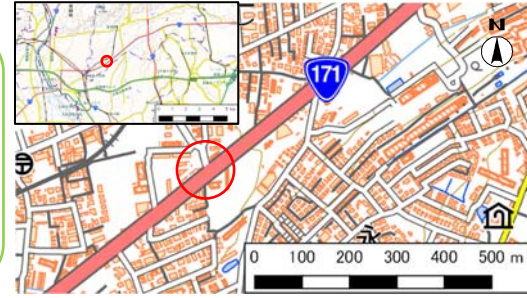


# 国道171号 箕面市 牧落5丁目交差点

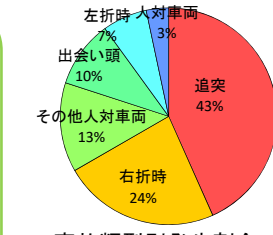
## 箇所概要

- 国道171号牧落5丁目交差点は、京都と兵庫を結ぶ国道171号と桜井石橋線との交差点である。
- 長い直進区間から高速で走行する道路環境下で、対向右折車の影響で急制動が発生し、後続車の追突する事故が多発。
- 交通事故が多発していることから事故ゼロプラン区間や第4次事故危険箇所指定されているほか、主要渋滞箇所にも指定。

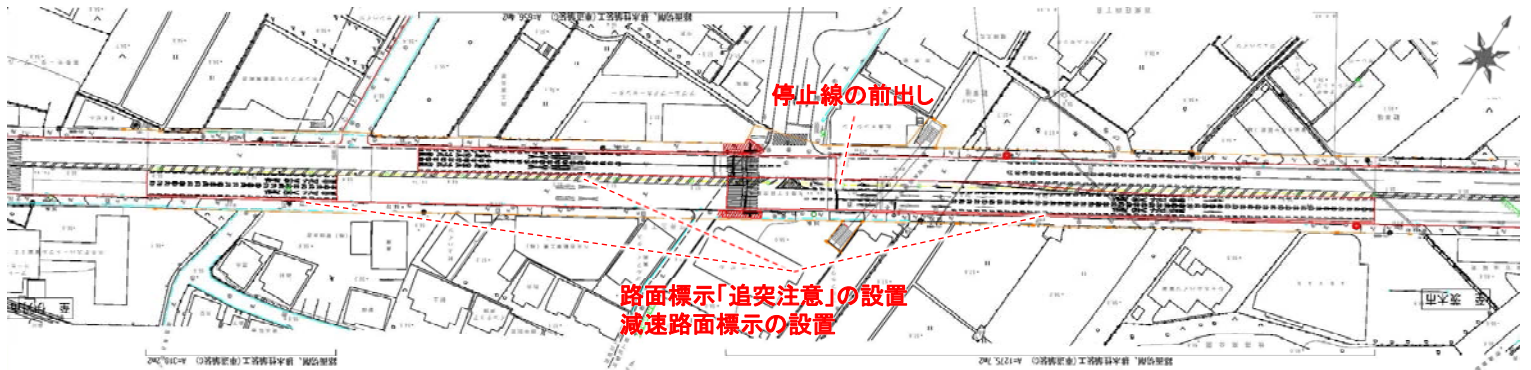


## 対策内容

- 追突事故が約半数を占めており、右折時の事故が多いことが当該交差点の課題。
- 本線上の急減速や急停止の抑制を目的とした“停止線の前出し”、注意喚起を目的とした“路面標示「追突注意」の設置”、速度抑制を目的とした“減速路面標示の設置”を実施した。



事故類型別発生割合 (対策前:平成21年～令和1年)

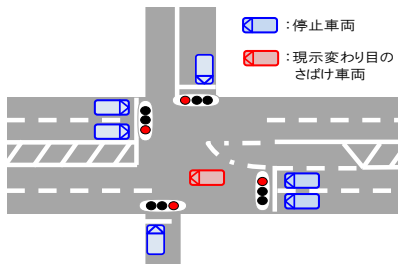


## 対策効果

- 交通実態調査によると、停止線の前出しにより、停止間距離が短縮され、現示変わり目の捌け車両が対策前後で大幅に減少し、安全性の確保を確認。
- ビッグデータによると、急ブレーキ(前後加速度)の減少による安全性の確保が図られていることを確認。
- 今後も継続して交通事故データ等による経過観察を実施する方針。

### 【効果1】 停止線前出しによる安全性の確保

#### 現示変わり目の捌け車両の台数が減少

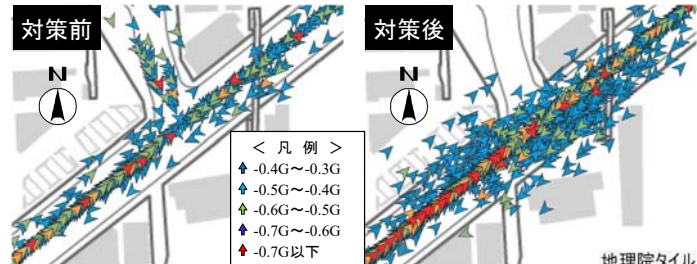


進行方向	調査区分	進入回数		
		対策前	対策後	後-前
直進	朝	52	12	-40
	昼	45	15	-30
	夕	47	14	-33
	6時間計	144	41	-103
	右折	朝	17	3
昼	12	3	-9	
夕	24	9	-15	
6時間計	53	15	-38	

調査日時: 対策前:平成30年10月17日(水)、対策後:令和4年10月27日(木)  
7:00~9:00、14:00~16:00、16:00~18:00の計6時間

### 【効果2】 急ブレーキが減少

#### 急ブレーキ発生割合が減少



項目	対策前	対策後
走行台数	34,470台	131,695台
発生件数	558回	1,979回
発生状況	16.2件/千台	15.0件/千台

出典:ETC2.0プローブデータ: 対策前:平成30年9月1日~平成30年11月30日 平日12時間  
対策後:令和3年9月1日~令和3年11月30日 平日12時間  
※集計範囲は交差点から前後50mを対象とする。